

非西洋社会における セキュリティ・ガバナンスの展開と課題

～ 非国家武装主体と国家 ～

<報告> 第1セッション： アフリカと中東におけるセキュリティ・ガバナンス

山根達郎（広島大学）

「西アフリカの事例」

長嶺義宣（東京大学）

「中東の事例」

第2セッション： 東南アジアと中南米におけるセキュリティ・ガバナンス

山根健至（立命館大学）

「東南アジアの事例①——フィリピン」

工藤 献（立命館大学）

「東南アジアの事例②——マレーシア」

福海 さやか（亜細亜大学）

「中南米の事例」

<司会> 足立 研幾（立命館大学）

<討論> 岩田 拓夫（立命館大学）

日時：2014年2月20日（木）14時30分～18時

場所：立命館大学衣笠キャンパス・恒心館735号

（事前登録不要・参加費無料）

非西洋諸国における民兵やマフィア，準軍事組織など，伝統的な安全保障研究では周縁化されてきた行為主体に着目し，セキュリティとガバナンスの多様な関係性を検討する。



使用言語：日本語

主催：立命館大学人文科学研究所「グローバル市民社会研究会」

立命館大学 R-GIRO 研究プログラム「新しい平和学に向けた学際的研究拠点の形成」

共催：立命館大学国際地域研究所「途上国研究会」

E-mail : towards-new-peace-studies@hotmail.co.jp